都市計画審議会委員の役割に関する概要

【審議会の役割】

都市計画法抜粋

(市町村都市計画審議会)

- 第77条の2 この法律により**その権限に属させられた事項を調査審議**させ、及び **市町村長の諮問に応じて都市計画に関する事項を調査審議**させるため、市町村に、 市町村都市計画審議会を置くことができる。
- 2 市町村都市計画審議会は、**都市計画に関する事項について、関係行政機関に建 議**することができる。
- 3 市町村都市計画審議会の組織及び運営に関し必要な事項は、政令で定める基準 に従い、市町村の条例で定める。

(まとめ)

- 役割は上記法第77条の2第1項、2項にある三つ**(ゴシック太文字)** とされています。
- ・ 運営は上記法第77条の2第3項により豊明市都市計画審議会条例に基づき 行われます。・・・ 資料第3、4号参照
 - ※報酬は「豊明市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償等に関する条例」 に基づき、4時間以内の会議のとき5,000円です。

【都市計画の基本理念】

都市計画とは、都市の健全な発展と秩序ある整備を図るために策定される計画で、「土地利用」、「都市施設」及び「市街地開発事業」に関する計画を総合的、一体的に定めることにより、市民が「安全で、住みやすく、働きやすい都市」をめざして策定するものです。さらに、「農林漁業との健全な調和を図りつつ、健康で文化的な都市生活及び機能的な都市活動を確保すべきこと並びにこのためには適正な制限のもとに土地の合理的な利用が図られるべきこと」をその基本理念としています。

【都市計画の内容】

都市計画を実現するために都市計画法は、都市計画の内容及びその手続、都市計画制限、都市計画事業その他都市計画に関し必要な事項を定めている。

具体的には、都市計画区域を市街化区域と市街化調整区域に区分する区域区分や用途地域に代表される地域地区などの土地利用に関する制度、道路、公園、及び下水道など都市施設の整備、並びに土地区画整理事業を始めとする市街地開発事業の都市計画事業などがあります。

(まとめ) … 資料第5号参照

- ・ 都市計画の内容は上記の三本 (**ゴシック太文字**) の柱から成り立っており、さらにそれぞれが細分化されています。
- ・ 決定には県決定、並びに市町村決定のものがあります。

【都市計画決定等の手続きの流れ】

※ 資料第6号参照

資料第3号

〇豊明市都市計画審議会条例

平成12年3月24日 条例第7号

(趣旨)

第1条 この条例は、<u>都市計画法(昭和43年法律第100号。以下「法」という。)第77条の2</u>の規定に基づき、豊明市都市計画審議会の設置、組織及び運営について必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 豊明市都市計画審議会(以下「審議会」という。)を設置する。

(所掌事務)

- 第3条 審議会の所掌事務は、次のとおりとする。
 - (1) 法令によりその権限に属された事項を調査審議すること。
 - (2) 市長の諮問に応じ、都市計画に関する事項について調査審議すること。
 - (3) 都市計画に関する事項について関係行政機関に建議すること。
 - (4) その他市長が都市計画上必要と認める事項に関すること。

(組織)

- 第4条 審議会は、委員13人以内で組織する。
- 2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が任命する。
 - (1) 市議会の議員
 - (2) 学識経験を有する者
 - (3) その他市長が特に必要と認める者
- 3 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期 間とする。
- 4 委員は、再任することができる。

(臨時委員及び専門委員)

- 第5条 審議会に特別の事項を調査審議させるため必要があるときは、臨時委員若干人を置くことができる。
- 2 審議会に専門の事項を調査させるため必要があるときは、専門委員若干人を置くことができる。
- 3 臨時委員及び専門委員は、市長が任命する。
- 4 臨時委員は、当該特別の事項に関する調査審議が終了したとき、専門委員は、当該専門の事項に関する調査が終了したときは、解任されるものとする。 (会長)
- 第6条 審議会に会長を置き、<u>第4条第2項第2号</u>に掲げる者につき任命された委員のうちから委員 の選挙によりこれを定める。
- 2 会長は、会務を総理する。
- 3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、会長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

- 第7条 審議会は、会長が招集する。
- 2 審議会においては、会長が議長となる。
- 3 審議会は、委員及び議事に関係のある臨時委員の2分の1以上が出席しなければ、会議を開く ことができない。
- 4 審議会の議事は、出席した委員及び議事に関係のある臨時委員の過半数をもって決し、可否 同数のときは、会長の決するところによる。 (幹事)
- 第8条 審議会に幹事若干人を置く。
- 2 幹事は、市職員のうちから市長が任命する。
- 第9条 審議会の庶務は、経済建設部都市計画課において処理する。

(雑則)

第10条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が審議会にはかって定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成12年4月1日から施行する。
 - (経過措置)
- 2 この条例の施行の日において、現に改正前の豊明市都市計画審議会条例第4条第1項の規定に 基づき任命された同項第1号及び第2号の委員にあっては、改正後の豊明市都市計画審議会条例

- 第4条第2項の規定に基づき任命された同項第1号及び第2号の委員とみなし、その任期は、第4条の規定にかかわらず、平成12年5月31日までとする。
- 3 この条例の施行の日から平成12年5月31日までの間において、改正後の条例第4条第2項の規定に基づき任命された同項第3号の委員の任期は、改正後の条例第4条の規定にかかわらず、同日までとする。

附 則(平成16年条例第13号)

この条例は、平成16年4月1日から施行する。

豊明市都市計画審議会運営規程

(趣旨)

第1条 この規程は、豊明市都市計画審議会条例(平成12年豊明市条例第7号。以下「条例」という。)第10条の規定に基づき、豊明市都市計画審議会(以下「審議会」という。)の運営に関する事項を定めるものとする。

(会長の選挙)

- 第2条 会長の選挙は、無記名投票で行い、有効投票の最多数を得た者をもって当選 人とする。
- 2 当選人を定めるに当り、投票数が同じであるときは、くじで定める。
- 3 審議会は、委員中に異議がないときは、第1項の選挙につき、指名推薦の方法を 用いることができる。

(会長の任期等)

- 第3条 会長の任期は、委員の任期とする。
- 2 会長がその職を辞し、又は委員を退職したとき、その他会長が欠けたときは、次 回の審議会において、会長の選挙を行うものとする。

(審議会の招集)

第4条 会長は、審議会の会議を招集しようとするときは、招集すべき日の5日前までに、あらかじめ議案、日時及び場所を各委員に通知しなければならない。

(委員の代理)

第5条 条例第4条第2項第3号に掲げる者のうち、関係行政機関又は県の職員から 任命された委員に、事故あるときは、その職務を代理する者が、議事に参与し、決 議の数に加わることができる。

(会議の非公開等)

第6条 審議会の会議は、原則これを公開するものとする。ただし、審議に関する情報が豊明市の定める審議会等の会議の公開に関する指針(平成14年3月14日決裁)第3項の規定により、審議会が非公開とすることを議決した場合は、この限りでない。

(関係者の出席)

第7条 議長は、議案に関係のある市の職員又は必要と認めた者を会議に出席させ、 議案について説明させることができる。

(議事録)

- 第8条 審議会の会議については、要点筆記した議事録を作成し、議長及び議長が指 名した委員2名が、これに署名するものとする。
- 2 議事録は、公開するものとする。

(雑則)

第9条 この規程に定めのない事項は、審議会が定める。

附則

この規程は、平成12年9月29日から施行する。

附則

この規程は、平成18年6月6日から施行する。

表-1 都市計画の決定権者及び都市計画に定める事項

| | 都市 | 計 画 | 決定権者 | 都市計画に定める事項 | 都市計画に定めるよう努める事項 |
|---------|-------------------|---|---------|--|--|
| | 邓 市 計 画 を備、開発及 | 画 区 域 のび保全の方針 | 県 | 区域区分の決定の有無及び当該区域区 分を定めるときはその方針 | 都市計画の目標、土地利用・都市施設 の整備及び市街地開発事業に関する 主要な都市計画の決定の方針 |
| | ☑ 域 | 区 分 | 県又は名古屋市 | 市街化区域と市街化調整区域との区分 | |
| | 都市再開発の 方 針 | 名古屋都市計画 区域内の市街化 区 域 名古屋都市計画 区域以外の都市 | | ・計画的な再開発が必要な市街地に係る再開発の目標、当該市街地の土地の合理的かつ 健全な高度利用及び都市機能の更新に関 する方針 ・上記の市街地のうち特に一体的かつ総合的 に市街地の再開発を促進すべき相当規模の 地区及び当該地区の整備又は開発の計画の 概要 計画的な再開発が必要な市街地のうち特に一 体的かつ総合的に市街地の再開発を促進すべ | |
| 都 | | 計画区域内の市 街 化 区 域 | | き相当規模の地区及び当該地区の整備又は開発の計画の概要 | |
| 市再開発方針等 | 住宅市街地の | 開発整備の方針 | 県又は名古屋市 | ・住宅市街地の開発整備の目標、良好な住宅 市街地の整備又は開発の方針 ・①又は①及び②に掲げる地区並びに当該地 区の整備又は開発の計画の概要 ①一体的かつ総合的に良好な住宅市街地を 整備し、又は開発すべき市街化区域にお ける相当規模の地区 ②市街化区域の市街化の状況等を勘案し、 良好な住宅市街地として計画的に開発す ることが適当と認められる市街化調整区 域における相当規模の地区 | |
| | 拠点業務市街地 | 1の開発整備の方針 | | 拠点業務市街地の開発整備の目標、良好な拠 点業務市街地の開発整備の方針、整備又は開 発の計画の概要 | |
| | 防災街区 | 上整備 方針 | | 窓集市街地内の特に一体的かつ総合的に市街地の再開発を促進すべき相当規模の地区及び当該地区の整備又は開発に関する計画の概要、防災公共施設の整備及びこれと一体となって特定防災機能を確保するための建築物その他の工作物の整備に関する計画の概要 | |
| | 第一種低層 | 百一種低層住居専用地域 | | 種類、位置、区域、容積率、建蔽率、建築物 | |
| | 第二種低層 | 住居専用地域 | | の敷地面積の最低限度(市街地の環境を確保 するため必要な場合に限る。)、外壁の後退距 離の限度(低層住宅に係る良好な住居の環境 を保護するため必要な場合に限る。)、建築物 の高さの限度 | 面積 |
| 地 | | 層住居専用地域 100日本 B 地域 | | | |
| | 第一種第二種 | 層住居専用地域 住居地域 住居地域 | | 種類、位置、区域、容積率、建蔽率、 建築物の敷地面積の最低限度(市街地 の環境を確保するため必要な場合に限 る。) | |
| 域 | 田園住 | 居 地 域 居 地 域 | 市町村 | 種類、位置、区域、容積率、建厳率、建築物の敷地面積の最低限度(市街地の環境を確保するため必要な場合に限る。)、外壁の後退距離の限度(低層住宅に係る良好な住居の環境を保護するため必要な場合に限る。)、建築物の高さの限度 | 面積 |
| | 近 隣 商 | 業 地 域 | | 種類、位置、区域、容積率、建厳率、建築物 の敷地面積の最低限度(市街地の環境を確保 するため必要な場合に限る。) | |
| | 商業 | 地域 | | 種類、位置、区域、容積率、建築物の敷地面 積の最低限度(市街地の環境を確保するため 必要な場合に限る。) | 面積 |
| 地 | 準 工 | 業 地 域 | | 種類、位置、区域、容積率、建蔽率、建築物の敷地面積の最低限度(市街地の環境を確保するため必要な場合に限る。) | 面積 |
| I FIE | 工業 | 地域 | | | |
| | 工業専 | 用地域 | 市町村 | その指定により実現を図るべき特別の | - 在神 |
| | 特別用 | 金 地 区 | | 目的を明らかにした種類、位置、区域 種類、位置、区域、制限すべき特定の | 面積 - 二種 |
| | 特 定 用 途 | 制限地域 | 市町村 | 建築物等の用途の概要 種類、位置、区域、建築物の高さの最 | 面積 |
| 区 | 特例容積 | 率 適 用 地 区 | 市町村 | 高限度(市街地の環境を確保するため 必要な場合に限る。) | 面積 |
| | 高層住居 | 計 誘 導 地 区 | 市町村 | 種類、位置、区域、容積率、建蔵率の最高限度(市街地の環境を確保するため必要な場合に限る。)、建築物の敷地面積の最低限度(市街地の環境を確保するため必要な場合に限る。) | 面積 |
| | 高 度 | 地 区 | 市町村 | 種類、位置、区域、建築物の高さの最高限度 又は最低限度(準都市計画区域にあっては、建 築物の高さの最高限度) | 面積 |

| | | 項各号に掲げる3 港及び地方管理3 | | | |
|---|----------------|--|-------------------------------|--|--|
| | | 港 そ の 他 | 市町村 | \dashv | |
| | | 都市計画 | 決定権者 | 都市計画に定める事項 | 都市計画に定めるよう努める事項 |
| | | 国が設置する | 県 | | |
| | 盆 | 10 ha 以上の公園 県 が 設 置 す る | 県又は名古屋市 | ── ; 種類、名称、位置、区域 | 種別、面積 |
| | 園 | 10ha 以上の公園 | | | 123 N III IX |
| | | 上 記 以 外 国 が 設 置 す る | 市町村 | | |
| | √ ∃. | 10ha 以上の緑地 | 県 | _ | |
| | 緑地 | 県 が 設 置 す る 10ha 以上の緑地 | 県又は名古屋市 | ī │ 種類、名称、位置、区域 | 面積 |
| | | 上 記 以 外 | 市町村 | | |
| | 広 | 国又は県が設置する10ha以上の広場 | 県又は名古屋市 | | |
| | 場 | 上 記 以 外 | 市町村 | ■ 種類、名称、位置、区域 | 面積 |
| 1 | -##- | 国又は県が設置する | 県又は名古屋市 | i | |
| | 墓園 | 10ha以上の墓屋 上 記 以 外 | | 種類、名称、位置、区域 | 面積 |
| - | $\vdash\vdash$ | 上 記 以 外 外 水道用水供給事業の用に | | | |
| | 水道 | 供する水道 | 県 | 種類、名称、位置、区域 | |
| | | 上記以外 | 市町村 | | |
| - | 電 | 気 供 給 施 設 | | 種類、名称、位置、区域 | |
| | ガ | ス 供 給 施 設 排水区域が2以上の市町村の区 | | 種類、名称、位置、区域 | |
| | 下 | 排水区域が2以上の用町村の区 に わ た る 公 共 下 水 i | | | |
| | 水道 | 流域下水道 | 県 | 種類、名称、位置、区域 | 排水区域 |
| | | 上 記 以 外 | 市町村 | 7 | |
| 都 | 汚 | 物処理場 | 市町村 | 種類、名称、位置、区域 | 面積 |
| | اب | | 物 県又は名古屋市 | ī | |
| | | み処理場 一般廃棄 | 物 土 =======++ | ─ 種類、名称、位置、区域 | 面積 |
| 市 | 地 | | 汉 | 孫斯 女孙 唐里 豆桂 | |
| | FE. | | | 種類、名称、位置、区域 | |
| | | ////////////////////////////////////// | | <u> </u> | |
| 施 | 河 | 川二級河川 | の区域内のみに存する* | 種類、名称、位置、区域 | 構造 |
| | | 上記以外 | のに限る。) 市 町 村 | \dashv | |
| | 運 | | | | 構造 |
| 設 | 学 | | | 種類、名称、位置、区域 | 面積 |
| | 図 | | | 種類、名称、位置、区域 | 面積 |
| | 研 | | | 種類、名称、位置、区域 | 面積 |
| 1 | 病 | | | 種類、名称、位置、区域 | 面積 |
| | 保 | | 市町村 | 種類、名称、位置、区域 | 面積 |
| | 市 | | 市町村 | 種類、名称、位置、区域 | 面積 |
| | ح اا | | 市町村 | 種類、名称、位置、区域 | 面積 |
| | 火 | | | 種類、名称、位置、区域 | 面積 |
| | _ | 団地の住宅施影 | | 種類、名称、位置、区域 | 面積、建蔵率の限度、容積率の限度、 住宅の低層・中層又は高層別の予定戸 数、公共施設・公益的施設及び住宅の 配置の方針 |
| | _ | 団地の官公庁施設 | ! 県又は名古屋市 | i 種類、名称、位置、区域 | 面積、建蔵率の限度、容積率の限度、 公共施設・公益的施設及び建築物の配 置の方針 |
| | 流 | 通 業 務 団 地 | 県又は名古屋市 | の位直及び規模、建 数学石しくは谷 慎幸、建 築物の高さの制限又は壁面の位置の制限 | |
| | 一市 | 団 地 の 津 波 防 災 拠 点街 地 形 成 施 影 | | 種類、名称、位置、区域、住宅施設・特定業務施設又は公益的施設及び公共施設の位置及び規模、建築物の高さの最高限度若しくは最低限度、容積率の最高限度若しくは最低限度 又は建蔽率の最高限度 | |

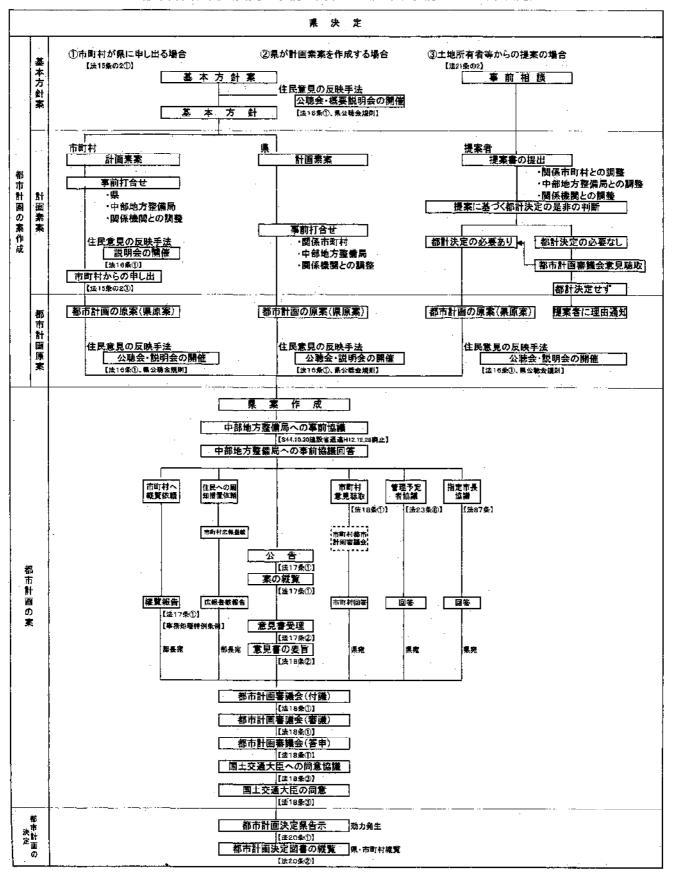
| _ | | ** + 1 = 3.5 | | <i>⇔</i> ±⁄+: - | lv. | ## 十月 〒12 0 1 7 本年 | | | | |
|------|--------------|---|---------------------------------------|-----------------------|---------------|-----------------------------|----------------------|------------------------------------|--|-----------------------------------|
| - | | 都市 | 計 | 計 画 | 決定権者 | | 百 | 都市計画に定める事項 種類、位置、区域、容積率の最高限度及び最 | 都市計画に定めるよう努める事項 | |
| | | | | | | | | | 低限度、建厳率の最高限度、建築物の建築面 | |
| | 高 | 度 利 | 用 | 地 [| 区 | 市「 | 町 | 村 | 積の最低限度、壁面の位置の制限(市街地の | 面積 |
| | | | | | | | | 環境の向上を図るため必要な場合における当 | | |
| | | | | | | | | | 該道路に面する壁面の位置に限る。) | |
| | 特 | 声 定 街 区 | | | 区 | 市 | 町 | 村 | 種類、位置、区域、容積率、建築物の高さの最 高限度、壁面の位置の制限 | 面積、名称 |
| | | | | | | | | 種類、位置、区域、面積、建築物その他の工 | | |
| | | | | | | | | | 作物の誘導すべき用途(指定の目的のため必 | |
| | 都 | 都市再生特別地区 | | <u> </u> | 県又は名古屋市 | 要な場合に限る。)、容積率の最高限度及び最 | | | | |
| | DIS | | | , ,, ,, | _ | 7,77,000 0 0 0 0 0 | 低限度、建蔽率の最高限度、建築物の建築面 | | | |
| | | | | | | | | 積の最低限度、建築物の高さの最高限度、壁 面の位置の制限 | | |
| ł | 居 | 住 調 | 整 | 地步 | 域 | 市 | 町 | 村 | 種類、位置、区域 | 面積 |
| 1 | /[| III WH | 115. | ,, | | "," | - 1 | 11.0 | 種類、位置、区域、面積、建築物等の誘導す | LL1/2 |
| | | | | | | 市町村 | | | べき用途及びその全部又は一部を当該用途に | |
| | 特 | 定用道 | È 誘 導 | 宣 † 村 [| 区 | | 村 | 供する建築物の容積率の最高限度、建築物の | | |
| 地 | 10 | /L /11 /2 | - 604 | , ,, , | | 1114 | | 113 | 容積率の最低限度及び建築面積の最低限度 | |
| | | | | | | | | | (必要な場合)、建築物の高さの最高限度(必 要な場合) | |
| 1 | 防 | 火 | 地 | | 域 | 市 | 町 | 村 | 種類、位置、区域 | 面積 |
| 1 | <u> </u> | | | | | | _ | | | |
| | 準 | 防 | 火 : | 地 | 域 | 市 | 町 | 村 | 種類、位置、区域 | 面積 |
| | | | | | | | | | 種類、位置、区域、面積、建築物の敷地面積 の最低限度、壁面の位置の制限(必要な場合)、 | |
| | 特 | 定防災領 | 打 区 整 | 備 地 [| ᆽᅵ | 市 | 町 | 村 | 建築物の防災都市計画施設に係る間口率の最 | |
| 域 | | | | | | | • | | 低限度及び建築物の高さの最低限度(必要な | |
| r=X. | | | | | | | | | 場合) | |
| | | | 地 | | | 市町 | | | 種類、位置、区域、面積、建築物の形態意匠の制門、建築物の真さの具真関東スは具焼関 | |
| | 景 | 観 | | 1 | 区 | | 町 | 村 | の制限、建築物の高さの最高限度又は最低限 度(必要な場合)、壁面の位置の制限(必要な | 名称 |
| | | PS/L | | , | | 111 | , | 13 | 場合)、建築物の敷地面積の最低限度(必要な | 2H 43. |
| | | | | | | | | | 場合) | |
| | | | | a以上 | | | | | | |
| | 画 | 致 地 区 | (2 以上の市町村の 区域にわたるもの) | | | 県 | | 種類、位置、区域 | 面積、名称 | |
| 地 | /55% | 从 心 凸 | △坂(-4 | 7/C O 6 W | " | | | EAR DE CO | 四個人有利 | |
| | | | 上記 | 上以 🦠 | 外 | 市 | 町 | 村 | | |
| | 駐 | 車場 | 整備 | 地「 | 区 | 市 | 町 | 村 | 種類、位置、区域 | 面積 |
| | | | | 略港湾、 | | 県又は名古屋市 | | | | |
| | 臨 | 港地区 | ■ 国際拠■ 重要港 | .点港湾、 ※ | ` | 県又に | は名古 | 屋市 | 種類、位置、区域 | 面積、名称 |
| | | | 上 記 | | /rl | 市 | 町 | 村 | | |
| 1 | DESE | + 44 EZ I | | | _ | | | | F4E /- P F-14 | 77.5tm 17.56 |
| 区 | 座 | 史的風土 | | | | 県又に | 3名占 | 座巾 | 種類、位置、区域 | 面積、名称 |
| | | tile /III A | 全域 2 以上の市町村の区域にわたるもの 上記以外 | ' ' | | 県 | | 種類、位置、区域 | | |
| | 地地 | 地保全域 | | 110 42 / 0 | 2 | | | | 面積、名称 | |
| | | | | 外 | 市 | 町 | 村 | | | |
| | | | | a 以_ | | | | | | |
| | l . | 別緑地保 | , , , , , , , , , , , , | の市町村ったるもの | | | 県 | | 種類、位置、区域 | 面積. 名称 |
| | 全 | 地 区 | | <u>)にのもの</u> ! 以 タ | | 市 | 町 | 村 | | HI DAY THUTT |
| 1 | <u> </u> | | | | 2 IT | 111 | | | 種類、位置、区域、面積、緑化率の最 | |
| | 緑 | 化 | 地 | f | 域 | 市 | 町 | 村 | 低限度 | |
| 1 | 流 | 通業 | 務 | 地 | 区 | 県又に | は名古 | 屋市 | 種類、位置、区域 | 面積、名称 |
| 1 | 生 | | 地 | | 区 | 市 | 町 | 村 | 種類、位置、区域 | 面積 |
| 1 | - | | | | | | 町 | | | |
| - | | 統的建造 | | | - | 市 | | 村 | 種類、位置、区域 | 面積、名称 |
| - | | 空機騒音 | | | _ | 県又に | は名古 | 屋市 | 種類、位置、区域 | 面積 |
| | 航 | 空機騒音障害防止特別地区 | | 区 | 県又は名古屋市 | | 屋市 | LAN PEN PA | | |
| | | 一般 国道 県 道 その 他 | | | 道 | 県又は名古屋市 県又は名古屋市 市 町 村 | | 屋市 | | 種別、車線の数 (車線のない道路である場合を除く。)、その他の構造 |
| |] [| | | | 道 | | | 屋市 | | |
| 者 | 道 | | | | _ | | | | 種類、名称、位置、区域 | |
| | 路 | | | | _ | | | | | |
| | | 高速自動車国道、名古屋高速道路 その他の自動車専用道路 都 市 高 速 鉄 道 | | | | 県又は名古屋市 | | | | |
| 设计 | ш | | | | | 県又は名古屋市 | | 屋市 | | |
| r | 都 | | | | | 県又は名古屋市 | | 屋市 | 種類、名称、位置、区域 | 構造 |
| 1 | 駐 | | 車 | į | 場 | 市 | 町 | 村 | 種類、名称、位置、区域 | 面積、構造 |
| 1 | 自 | 動車を | 7 — 3 | · + / | ル | 市 | 町 | 村 | 種類、名称、位置、区域 | 種別、面積 |
| 施 | | | | | 場 | 市 | 町 | 村 | 種類、名称、位置、区域 | |
| | | | - | | | 114 | | 11.4 | | 五待 |
| | 空 港 空港法第4条第1 | | | | | 県 | | 種類、名称、位置、区域 | 面積 | |

| 遊休土地転換利用促進地區 | . † | j 町 | 村 | 名称、位置、区域 | 面積 |
|--------------|----------------|------|---|-------------------------------|-----------|
| 被災市街地復興推進地址 | , 1 | j Hj | 村 | 名称、位置、区域、建築行為等の制限 等の期間の満了日 | 面積、緊急復興方針 |

※決定権者欄に「名古屋市」とある都市計画は、名古屋市の区域においては名古屋市が定める。

| | ー 団 地 の 復 市 街 地 形 | | 市町村 | 種類、名称、位置、区域、住宅施設・特定業 務施設又は公益的施設及び特定公共施設の位 置及び規模、建築物の高さの最高限度若しく は最低限度、容積率の最高限度若しくは最低 限度又は建破率の最高限度 | |
|-------------|---------------------------------------|---|------------------|--|---|
| | 電気通信事業の用 | に供する施設 | 市町村 | 種類、名称、位置、区域 | |
| | 防風、防火、防防 砂 及 び 防 | 水、防雪、 潮の施設 | 市町村 | 種類、名称、位置、区域 | |
| | 都 市 計 | 画 | 決定権者 | 都市計画に定める事項 | 都市計画に定めるよう努める事項 |
| | 50ha超(国の機関又は県が施行すると見込まれるものに限る) | | 県又は名古屋市 市 町 村 | 種類、名称、施行区域、公共施設の配置及び宅地の整備に関する事項 | 面積 |
| | 新住宅市街地 | 上記以外 | 甲 町 村 県又は名古屋市 | 種類、名称、施行区域、住区、公共施 | 面積 |
| | 利 庄 七 巾 田 地 | m 光 ず 未 3ha 超 (国の | 永入は石日産 市 | 設の配置及び規模、宅地の利用計画 | 田(有 |
| 市街 | 市街地再開発事業 | 機関又は見が 施行すると見 込まれるも の) | 県又は名古屋市 | 種類、名称、施行区域、公共施設の配置及び規模、建築物及び建築敷地の整備に関する計画 | 面積 |
| 地 | | 上記以外 | 市町村 | 種類、名称、施行区域、根幹公共施設 | |
| 開 発 事 | 新都市基盤 | | 県又は名古屋市 | 性類、石が、施力区域、依幹五次施成 の用に供すべき土地の区域、開発誘導 地区の配置及び規模、開発誘導地区内 の土地の利用計画 | 面積 |
| 業 | 住宅街区整備事業 | 20ha 超 (国の 機関又は県が 施行すると見 込まれるも の) | 県又は名古屋市 | 種類、名称、施行区域、公共施設の配 置及び規模、施設住宅の建設に関する 計画 | 面積 |
| | | 上 記 以 外 3ha 超 (国の | 市町村 | | |
| | 防災街区整備事業 | 機関又は県が 施行すると見 込まれるも の) | 県又は名古屋市 | 種類、名称、施行区域、防災公共施設 その他の公共施設の配置及び規模、防 災施設建築物の整備に関する計画 | 面積 |
| H | | 上記以外 | 市町村 | 华斯 互补 片墨 区内 八山 校凯の | |
| | 市街地再開発 | 促進区域 | - 市 町 村 | 種類、名称、位置、区域、公共施設の 配置及び規模並びに単位整備区 | 面積 |
| 促進区 | 土地区画整理 | 促進区域 | | 種類、名称、位置、区域 | 面積、住宅市街地としての開発の方針 |
| 区域 | 住宅街区整備 | 促進区域 | | 種類、名称、位置、区域 面積、住宅街区とし | 面積、住宅街区としての整備の方針 |
| | 拠 点 業 務 市 ² 土 地 区 画 整 理 | 街 地 整 備 促 進 区 域 | | 種類、名称、位置、区域 | 面積、拠点業務市街地としての開発整 備の方針 |
| | 新住宅市街地员 | 昇発事業の 区 域 | | 占屋市 種類、名称、区域、施行予定者 | |
| 予 | 新都市基盤整備事 | | - - 県又は名古屋市 | | 面積 |
| 定区 | 一団地の官公庁施設 | 設の予定区域 | ゲスは石口座川 | | |
| 域 | 流通業務団地の | | | | |
| | 区域の面積が 20 一団地の住宅施設 | | 市町村 | | |
| | 地 区 | 計 画 | | 種類、名称、位置、区域、地区整備計 画 | 面積、当該地区計画の目標、当該区域 の整備・開発及び保全に関する方針 |
| | 再開発等促進区を | 定める地区計画 | 市町村 | ・道路、公園その他の政令で定める施 整備促進区に関し必要な | 上記に加え再開発等促進区又は開発 |
| | 開発整備促進区を | 定める地区計画 | | | 整備促進区に関し必要な次の事項 ・土地利用に関する基本方針 |
| 地区 | 防災街区整備 | 地区計画 | 市町村 | 種類、名称、位置、区域、地区防災施設の区域(特定地区防災施設にあっては特定建築物地区整備計画)、防災街区整備地区整備計画 | 面積、当該防災街区整備地区計画の目標その他当該区域の整備に関する方針 |
| 計画 | 歷史的風致維持向 |]上地区計画 | 市町村 | 種類、名称、位置、区域、歷史的風致 維持向上地区整備計画 | 面積、当該歴史的風致維持向上地区計 画の目標、当該区域の土地利用に関す る基本方針、当該区域の整備及び保全 に関する方針 |
| 等 | 沿道地 | 区 計 画 | | 種類、名称、位置、区域、沿道地区整 備計画 | 面積、沿道の整備に関する方針 |
| | 沿道再開発等仮 沿 道 地 | 進区を定める 区 計 画 | 市町村 | 上記に加え沿道再開発等促進区に関し 必要な次の事項 ・道路、公園その他の政令で定める施 設(都市計画施設及び沿道地区施設 を除く。)の配置及び規模 | 上記に加え沿道再開発等促進区に関 し必要な次の事項 ・土地利用に関する基本方針 |
| | 集 落 地 区 | 区 計 画 | 市町村 | 種類、名称、位置、区域、集落地区整 備計画 | 面積、当該集落地区計画の目標その他 当該区域の整備及び保全に関する方 針 |

都市計画決定(変更)手続に関する一般的な手続フロー(県決定)



都市計画決定(変更)手続に関する一般的な手続フロー(市町村決定)

